



地域で仲間たちと成長する ジュニアリーダー

学校の枠を越え地域で活躍

ジュニアリーダーとは、市民センターを拠点に、子ども会の活動支援などのボランティアを行う中学生・高校生のことです。現在市内には30を超えるジュニアリーダーサークルがあり、約300人が登録。子ども会をはじめとする地域団体からの依頼を受け、歓迎迎会やお祭りなどの地域の行事の際、子どもたちが楽しめるゲームやダンスなどのレクリエーションを企画・運営するなどの活動を行っています。活動に必要な知識や技術等は、経験の長いジュニアリーダーが中心となって研修を行い、互いのレベルアップを図っています。ジュニアリーダーの活動は多岐にわたり、さまざまな場面で活躍。彼ら自身も地域の幅広い年代の方や学校を越えた仲間との交流を通して、コミュニケーション能力やリーダーシップなどを身に付けています。市民センターでは、自覚と責任を持って活動できるよう、研修の開催や活動への助言などのサポートを行っています。

地域に根ざし、大人と子どもをつなぐ架け橋として、大切な役割を果たすジュニアリーダー。地域と関わりながら成長し、活躍する彼らに期待が高まります。

ジュニアリーダーを呼ぶには

地域のイベントなどに来てもらいたいときは生涯学習支援センターまたは活動拠点館（市民センター）へご連絡ください。最寄りのジュニアリーダーサークルをご紹介します。

ジュニアリーダーになるには

ジュニアリーダーサークルへの登録が必要です。活動拠点館へお問い合わせください。

- 対象＝市内にお住まいの中学生・高校生



▲登録者に交付される手帳とバッジ

活動拠点館の連絡先やサークル一覧はホームページ (<https://www.sendai-shimincenter.jp/jrleader/index.html>) をご覧ください

楽しいことが好きな君、子どもが好きな君、ぜひ一緒にジュニアリーダーとして活動しませんか！

中学1年生からジュニアリーダーに参加し、今年で5年目になりました。依頼を受けたときは、参加者の人数や年齢、会場などに合わせてプログラムを組み立てます。緊張をほぐすような簡単なものから始まり、徐々に体を動かすなど、複数のレクリエーションを組み合わせて、子どもたちが集中力を切らさず楽しめるよう工夫しています。

子どもたちをはじめ、みんなの笑顔が見られるのが幸せで、そこにやりがいを感じています。また、この活動を続けてきたことで、芯が強くなったと思います。



▲ジュニアリーダー同士で意見を出し合っています



市連絡会「ずんだ」会長・阿部晃衛さん。「あべっち」というキャンプネームで活動しています

コロナ禍で今までのような触れ合いは難しくなりましたが、新しいレクリエーションを考えるなど、コロナがあったからこそ成長できたと思えるように活動したいですね。地域で行事を行うときには、気軽に呼んでほしいです。ジュニアリーダーに少しでも興味がある方は、絶対に楽しいので、ぜひ活動の様子を見学しに来てみてください。

この特集に関するお問い合わせは、生涯学習支援センター ☎292・4875、FAX295・0810